

# プロフェッショナル を紹介します!!

## Vol.2 河野 陽子さん

当院事務職から一念発起して、看護師に転身、さらには診療看護師（JNP）にステップアップして当院に戻ってきた河野陽子さん。今後の活動目標等について伺いました。

### Q 事務職から看護師に転身したきっかけは何ですか？

A 管理課の共済係として事務業務を担っていた時期に私自身が交通事故に遭い、長崎医療センターに搬送されました。医師や看護師スタッフの方々の迅速な対応の中での声掛けなどに、不安や恐怖心も軽減され、私自身も患者さんの思いに寄り添えるような看護師になりたいと思ったことがきっかけでした。

### Q 診療看護師（JNP）を目指したきっかけも教えてください。

A 看護師として患者さんと関わる中で、病状が悪化してからの受診で入退院を繰り返す患者さんや病棟での急変対応、ACP（アドバンス・ケア・プランニング：本人による意思決定を支援すること）、地域医療との継続した連携の難しさなどの経験を通じて、患者さんや家族の治療後の生活を見据えた質の高い支援や看護の向上に貢献したいという思いが強くなってきました。

### Q 現在の仕事内容を教えてください！

A 東京でNP教育課程（大学院）を修了し、今年度4月に復職いたしました。これからの2年間は、JNP研修生として実地研修期間となります。JNPとして知識・技術・態度をさらに磨く予定です。現在は、救命救急センターで半年間研修をさせていただいています。人工呼吸器をつけている患者さんの検査移送や処置の介助に関わったり、救急外来では、搬送されてくる患者さんの身体診察を通して医師の思考過程や必要な検査や治療について検討しています。また、カンファレンスやRST・NSTラウンドに参加し、チーム医療のあり方についても学んでいます。

### Q 今後の抱負を教えてください。

A 看護師としての成長も忘れず、医学的な知識をさらに向上させ、JNPとして、タイムリーなケアを提供できるようになりたいと考えています。また、患者さんの“その人らしく”を尊重した関わりができるよう、多職種の皆さんと連携のあり方を学んでいきたいと思います。JNPを目指した頃の思いを忘れず、自分自身が描いた目標像に少しでも近づけるように“私らしく”引き続き頑張っていきたいと思います。